

# 2017年度 教員免許状更新講習開設一覽

領域区分	開講日	講習No.	講習名	受講定員	講師	対象職種	対象教科	会場
必修領域	8/10 (木)	01	学校に活かそう! 理論と実践※	200	吉田 佐治子 (教職支援センター) 朝日 素明 (教職支援センター) 林 茂樹 (教職支援センター) 竹下 正明(神戸市総合児童センター・スーパーバイザー)	全教諭(小・中・高・養護・栄養)		寝屋川
選択必修領域	8/9 (水)	02	進路・職業指導を考える	50	水野 武 (キャリア教育推進室)	教諭(小・中・高)		寝屋川
		03	主権者としての意識を育てる教育の展開	25	大野 順子 (教職支援センター)	教諭(小・中・高)		寝屋川
		04	道徳教育の理論と方法	30	小山 裕樹 (教職支援センター)	教諭(小・中)		寝屋川
選択領域	8/5 (土)	05	クスリ教育 ～一般用医薬品、危険ドラッグ、ドーピング～	60	荻田 喜代一 (薬学部 薬学科) 首藤 誠 (薬学部 薬学科) 小森 浩二 (薬学部 薬学科)	教諭(小・中・高・養護)		枚方
		06	「気になる子どもと保護者」の理解と支援	40	鎌田 佳奈美 (看護学部 看護学科) 眞野 祥子 (看護学部 看護学科) 福山 智子 (看護学部 看護学科)	教諭(小・中・高・養護)		枚方
	8/7 (月)	07	実験から知る生物学	20	尾山 廣 (理工学部 生命科学科) 西矢 芳昭 (理工学部 生命科学科) 長田 武 (理工学部 生命科学科)	教諭(中・高)	理科	寝屋川
		08	初等幾何学再入門	20	小林 俊公 (理工学部 基礎理工学機構)	教諭(中・高)	数学	寝屋川
		09	小学校英語 ー実践と理論ー	20	齋藤 安以子 (外国語学部 外国語学科)	教諭(小・中)	英語	寝屋川
	8/8 (火)	10	企業人の基礎知識	40	佐井 英子 (経営学部 経営学科) 岩坪 加紋 (経営学部 経営学科) 黒澤 敏朗 (経営学部 経営学科)	教諭(高)	商業	寝屋川
		11	タグラグビー指導法	25	内部 昭彦 (学生部 スポーツ振興センター)	教諭(小・中・高)	保健体育	寝屋川
		12	インクルーシブ教育の現状と課題※	40	林 茂樹 (教職支援センター) 加納 明彦 (大阪府立すなごわ高等支援学校 兼 久米田高等学校 指導教諭)	教諭(小・中・高・養護)		寝屋川

\* 選択領域において、養護教諭の方は  で示した科目のみ受講可能です。そのほかの科目は受講できません。また、栄養教諭の方は必修領域の科目のみ受講可能です。

\* 特別支援学校教諭免許状をお持ちの方には、※で付した科目の受講を推奨しています。

\* 実施内容等(文部科学省HP記載内容)は都合により一部変更になる場合があります。

## ▶ 必修領域 | 全ての受講者が受講する領域

講習記号 ▼ 01 概要	<講習名> 学校に活かそう! 理論と実践	<会場> 寝屋川キャンパス			
	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。)」 「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に、学校教育の現場で求められる最新の知識・技能を習得するとともに、現代の教育課題を理解し、学校の役割を再考することを目的とする。なお、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」において、「こどもの貧困」についても取り扱う。	講師	吉田 佐治子(法学部教授/教職支援センター) 朝日 素明(経営学部准教授/教職支援センター) 林 茂樹(経済学部准教授/教職支援センター) 竹下 正明(神戸市総合児童センター・スーパーバイザー)		
		講習日	8月10日(木)	時間数	6時間
		募集定員	200名	受講料	6,000円
		備考	90分×4コマで実施します。		

## ▶ 選択必修領域 | 受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類または教員としての経験に応じ、選択して受講する領域

講習記号 ▼ 02 概要	<講習名> 進路・職業指導を考える	<会場> 寝屋川キャンパス			
	生徒を将来「自活できる大人」に育てるためのキャリア教育の方法を考えます。本講座では…… ●社会で求められる自律について ●キャリアトランジションについて ●学びと社会の繋がり ●消費主体から生産主体への転換 ●情報発信力を磨いて自分の言葉で話す ●カウンセリングマインドについて ●未来の働き方を考えてみよう ●中等教育でのキャリア教育の事例紹介 ●グループで就業力育成企画を考える、等を扱います。 グループワーク・プレゼンテーションを交えながら進行していきます。	取り扱う事項	進路指導及びキャリア教育		
		講師	水野 武(キャリア教育推進室講師)		
		対象	教諭(小学校・中学校・高等学校)		
		講習日	8月9日(水)	時間数	6時間
		募集定員	50名	受講料	6,000円
		備考			

講習記号 ▼ 03 概要	<講習名> 主権者としての意識を育てる教育の展開	<会場> 寝屋川キャンパス			
	選挙年齢の18歳への引き下げに伴い、全ての学校・教科において、将来を担う子どもたちに対して主権者としての自覚を促し、必要な知識と判断力、行動力を育成することがもめられるようになった。本講座ではこうした時代背景を改めて整理し、学校教育の中で主権者教育をアツクアツク意義や方法について議論し、主権者教育のめざすべき方向について考える。	取り扱う事項	学校を巡る近年の状況の変化		
		講師	大野 順子(理工学部講師/教職支援センター)		
		対象	教諭(小学校・中学校・高等学校)		
		講習日	8月9日(水)	時間数	6時間
		募集定員	25名	受講料	6,000円
備考					

講習記号 ▼ 04 概要	<講習名> 道徳教育の理論と方法	<会場> 寝屋川キャンパス			
	本講座では、道徳教育に関する基礎的な理論についての解説を加えたうえで、実際に学校でどのように道徳の授業を行っていけば良いのかについても考えていきます。すなわち、受講者が道徳教育に関する知識や考え方について再度理論的・反省的に捉え直したうえで、道徳教育に関するより効果的な授業計画を立案できるようになることを目指して、協同での探求を行っていきます。	取り扱う事項	道徳教育		
		講師	小山 裕樹(外国語学部講師/教職支援センター)		
		対象	教諭(小学校・中学校)		
		講習日	8月9日(水)	時間数	6時間
		募集定員	30名	受講料	6,000円
備考					

## ▶ 選択領域

受講者が任意に選択して受講する領域

05	講 習 記 号 ↓ 概 要	<講習名> クスリ教育 ～一般用医薬品、危険ドラッグ、ドーピング～	<会場> 枚方キャンパス			
		<p>学童期における医薬品の正しい使用法、危険ドラッグ(喫煙を含む)の危険性・乱用実態・防止対策、ドーピングの危険性等について講義形式で説明します。また、学校現場を想定した「おクスリ教室」、「薬物乱用防止教室」、「ドーピング防止教室」の実施計画を立案するワークショップ(グループワーク)を通して薬物(医薬品・危険ドラッグ等)の理解を深めるとともに、薬物に関する生徒指導について考察する。</p>	講 師	荻田 喜代一(薬学部教授) 首藤 誠(薬学部准教授) 小森 浩二(薬学部准教授)		
			対象職種	教諭・養護教諭		
			受講対象	教諭(小学校・中学校・高等学校)、養護教諭		
			講習日	8月5日(土)	時間数	6時間
			募集定員	60名	受講料	6,000円
			備 考			
06	講 習 記 号 ↓ 概 要	<講習名> 「気になる子どもと保護者」の理解と支援	<会場> 枚方キャンパス			
		<p>「気になる子ども」の背景要因である心身症、子ども虐待、発達障がい、性問題を中心に、子どもと保護者の理解を深め、日常生活の中での具体的な支援方法や支援のあり方を検討する。また、性教育の方法について、グループワークにより指導案を作成する。主な受講対象者は養護教諭とするが、それ以外でも受講可能。</p>	講 師	鎌田 佳奈美(看護学部教授) 眞野 祥子(看護学部准教授) 福山 智子(看護学部講師)		
			対象職種	教諭・養護教諭		
			受講対象	教諭(小学校・中学校・高等学校)、養護教諭		
			講習日	8月5日(土)	時間数	6時間
			募集定員	40名	受講料	6,000円
			備 考			
07	講 習 記 号 ↓ 概 要	<講習名> 実験から知る生物学	<会場> 寝屋川キャンパス			
		<p>簡単な実験をもとに、生物分野における身近な課題を直感的でわかりやすく伝える方法等を紹介する。タンパク質を主な成分とする酵素は、生体内の化学反応を促進させる生体触媒であり、生命活動の根幹となるものである。生物には数千種類の酵素があり、それぞれが異なる化学反応に関与している。この講座では、いくつかの「酵素」を題材にし、簡単な解説を受けながら、基礎的な実験を自身の手で行い、生命現象の面白さを学ぶ。</p>	講 師	尾山 廣(理工学部教授) 西矢 芳昭(理工学部教授) 長田 武(理工学部講師)		
			対象職種	教諭		
			受講対象	教諭(中学校・高等学校)<理科>		
			講習日	8月7日(月)	時間数	6時間
			募集定員	20名	受講料	6,000円
			備 考	実験を行いますので汚れても支障のない服装でお越しください。		
08	講 習 記 号 ↓ 概 要	<講習名> 初等幾何学再入門	<会場> 寝屋川キャンパス			
		<p>小学校、中学校では図形という領域で、高校では図形の性質という単元で取りあげられている初等幾何(平面幾何)は、紀元前3世紀頃にユークリッドが著した「原論」の内容を、長さや角度を測ることや平行線の公理を認めること等、経験的、直観的に扱っている。そこで「原論」との違いを具体的に紹介し、それをもとに考えることを楽しんでいただきたい。また、平行線の公理と関連して、曲がった世界(多様体)についても触れてみたい。</p>	講 師	小林 俊公(理工学部准教授)		
			対象職種	教諭		
			受講対象	教諭(中学校・高等学校)<数学>		
			講習日	8月7日(月)	時間数	6時間
			募集定員	20名	受講料	6,000円
			備 考			

\*主な受講対象については、事情があり文部科学省HPに掲載されている内容から変更していますのでご了承ください。

講習記号 ▼ 09 概要	<講習名> 小学校英語 — 実践と理論 —	<会場> 寝屋川キャンパス			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「初めての外国語を音から学ぶ」ことを教員自らが体験する。</li> <li>●意味ある目的のために外国語を「使える」ようになるための多様な学習活動を体験し、授業への取り入れ方を学ぶ。</li> <li>●個々の学習活動を活かして、長期的な学習目標を達成するための授業計画を考える。</li> <li>●他校での実践例から学ぶ。</li> <li>●他教科・他学年との連携方法を考える。</li> </ul>	講師	齋藤 安以子 (外国語学部教授)		
		対象職種	教諭		
		受講対象	教諭 (小学校・中学校) <英語>		
		講習日	8月7日(月)	時間数	6時間
		募集定員	20名	受講料	6,000円
		備考	模擬授業の際、教員役も学習者(小学生)役もしていただきます。動きやすい服装でお越しください。		

講習記号 ▼ 10 概要	<講習名> 企業人の基礎知識	<会場> 寝屋川キャンパス			
	<p>本講座では、会計学や経済学、生産マネジメントの切り口から、企業人として必要な基礎知識を修得する。業種に応じて多少の違いはあるものの、企業人には共通して求められる最低限の基礎知識がある。本講座は、次の観点に焦点を絞り、座学や演習形式で進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ビジネスゲームを用いて、マーケティングにおける意思決定での利害対立を認識し、その解決策を考える。</li> <li>●財務諸表を中心とする会計情報から企業の戦略や経営行動の実態を分析し考察する。</li> <li>●リスクとは何か、また、その対策を考察する。</li> </ul>	講師	佐井 英子 (経営学部教授) 岩坪 加紋 (経営学部教授) 黒澤 敏朗 (経営学部教授)		
		対象職種	教諭		
		受講対象	教諭 (高等学校) <商業>		
		講習日	8月8日(火)	時間数	6時間
		募集定員	40名	受講料	6,000円
		備考			

講習記号 ▼ 11 概要	<講習名> タグラグビー指導法	<会場> 寝屋川キャンパス			
	<p>タグラグビーは、学習指導要領の解説ではサッカー、バスケットボール等と同様にゴール型ゲームの一つとして位置づけられ、保健体育の教科指導だけでなく、経験や能力に関係せずに、スポーツを始めたばかりの小学生や、小・中・高等学校の特別活動等にも活用しやすいのが特徴である。</p> <p>本講座では、単にスポーツとしての楽しみだけではなく、ラグビーの本質を理解し、ルールの遵守、コミュニケーション能力、協調性等も同時に指導できるよう実技形式で紹介する。</p>	講師	内部 昭彦 (スポーツ振興センター講師)		
		対象職種	教諭		
		受講対象	教諭 (小学校・中学校・高等学校) <保健体育>		
		講習日	8月8日(火)	時間数	6時間
		募集定員	25名	受講料	6,000円
		備考	講義のほか実技を行うため、運動のできる服装と運動靴を持参してください(雨の日は室内靴)。当日は暑いことが予想されますので、汗ふき用タオル、着替え等も持参してください。		

講習記号 ▼ 12 概要	<講習名> インクルーシブ教育の現状と課題	<会場> 寝屋川キャンパス			
	<p>障がいの有無にかかわらず、誰もが相互に尊重し支え合う共生社会の実現をめざして取り組まれてきたインクルーシブ教育の現状と課題について、①教育における合理的配慮や基礎的環境整備、②教員の世代交代が続く中での校内体制づくり、③多様な学びを促す授業づくり、④互いに学び合い支え合う学級づくりに焦点を合わせて学ぶ。校種間や地域間の情報交換、実践の交流や互いの考えや悩みを出し合いながら学びを深めたい。</p>	講師	林 茂樹 (経済学部准教授/教職支援センター) 加納 明彦 (大阪府立すなわ高等支援学校 兼 久米田高等学校 指導教諭)		
		対象職種	教諭・養護教諭		
		受講対象	教諭 (小学校・中学校・高等学校)、養護教諭		
		講習日	8月8日(火)	時間数	6時間
		募集定員	40名	受講料	6,000円
		備考	90分×4コマで実施します。		

## 受講資格について

## Q1 現職教員ではありませんが、受講は可能ですか？

**A:** 教員採用内定者または教育委員会や学校法人等が作成した臨時任用(非常勤)リストに登録されている方であれば対象となります。その場合は、学校長または都道府県の教育委員会から受講対象者であることの証明を受けてください。

## Q2 受講対象に該当しないのですが、受講できますか？

**A:** 要件を満たさない方は受講できません。

## Q3 現職教員ですが、生年月日が該当せず延長申請もしていませんが受講は可能ですか？

**A:** 現職教員であっても、修了確認期限が平成30年3月31日または平成31年3月31日の方でなければ受講できません。

## Q4 学校現場に勤務していますが教諭としては勤務していません(司書教諭、スクールサポーター等)が、受講資格はありますか？

**A:** 申し訳ございませんが受講対象外です。司書教諭の資格のほかには小学校教諭等その他の免許状をお持ちで、①教員採用内定者②教員勤務経験者③認定こども園及び認可保育所の保育士④幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士⑤臨時任用リスト搭載者のいずれかに該当する方であれば受講可能です。

## Q5 現在、幼稚園教諭(または保育士)として幼稚園(認定こども園)に勤務しておりますが、受講資格はありますか？

**A:** 受講していただくことは可能ですが、本学では幼児・保育に直接関係する科目を開講しておりませんので予めご了承ください。

## Q6 教員免許状を持っていますが、現在専門学校で勤務しています。受講できますか？

**A:** 専門学校にお勤めの方は更新講習受講義務がありません。今後、小学校・中学校・高等学校等で教諭として勤務される予定がある方は受講をおすすめします。

## 申込について

## Q7 申込はWEB以外でも受け付けていますか？

**A:** 申込はすべてWEBにて行っております。電話やメール、郵送等による受付は行っておりませんのでご了承ください。

## Q8 登録するアドレスは携帯電話やスマートフォンのアドレスでも良いですか？

**A:** 申込手続きを進めていただく過程で、書類のダウンロード等が必要になりますので、PCアドレスの設定をおすすめします。

## Q9 仮申込後、メールが届くと記載されていますが一向に届きません。

**A:** 次のような原因が考えられます。お問い合わせ前に一度ご確認ください。

## ①正しいメールアドレスが入力されていない

→入力されたアドレスが正しいかどうか再度ご確認ください。

## ②@setsunan.atto-lance.comのアドレスが受信できる設定でない

→設定を変更し受信できるようにしてください。

## ③迷惑メールと認識されている

→ご自身での設定の有無に関わらず迷惑メールボックスに入っている可能性があります。迷惑メールボックスを確認してください。

※例年、この件でのお問い合わせが殺到しております。お問い合わせいただく前に一度迷惑メールボックスを確認してください。

## Q10 必要事項の入力途中でエラーが発生しました。

**A:** 登録完了通知メールが届く前にエラーとなった場合は、一度画面を閉じURLにアクセスするところからやり直してください。

登録完了通知メールが届いてから受講申込書等をダウンロードする際にエラーが生じた場合は、一度画面を閉じて、再度マイページにログインしてください。

## Q11 申込書類は直接窓口へ提出しても良いですか？

**A:** 結構です。窓口は教務課(寝屋川キャンパス)であり、平日9:00~18:30、土曜日9:00~17:00の間開室しています。

## 受講について

## Q12 免許状の更新に必要な科目数を教えてください。

**A:** 必修領域 1 科目、選択必修領域 1 科目、選択領域 3 科目を受講すれば、免許状の更新に必要な時間(30時間)を満たすことができます。具体的な科目の受講については、次のQ & Aを参照してください。

## Q13 受講すべき科目がわかりません。

**A:** 法令上の時間数を満たすよう科目を受講してください。各科目に「受講対象」(所有免許状の種類等)を記載しています。対象外の方でも受講は可能ですが、講習内で試験やレポート、プレゼンテーション等を行いますので、所有の免許状に近い分野の科目を受講されることをおすすめします。ただし、養護教諭免許状を所有の方は、養護教諭対象の旨が記載されている科目のみ受講可能です。また、栄養教諭免許状所有の方は、必修領域の科目のみ受講可能です。

## Q14 養護教諭(または栄養教諭)の免許状を持っていますが、どの科目を受講すれば良いですか？

**A:** 養護教諭の方は、「養護教諭対象講座」の旨が記載された科目に限り受講可能です。そのほかの科目は受講できませんのでご注意ください。また、栄養教諭の方は必修領域の科目のみ受講可能です。本学では選択必修領域および選択領域の科目は受講できませんのでご了承ください。

## Q15 自家用車で来校は認められないのでしょうか？

**A:** 駐車場に限りがあるため、会場へは公共交通機関を利用してお越しください。やむを得ない事情(怪我等)により公共交通機関の利用が難しい場合は事前にご相談ください。

# 注意事項

- ①科目によって実施会場が異なります。  
申込・受講の際はご注意ください。
- ②申込者数が5名に満たない場合、  
不開講となる可能性があります。
- ③気象警報等で開講不可となった場合、  
別日程に振替えることがあります。
- ④講習期間中、キャンパス内において  
学生の行き来があります。
- ⑤遅刻、早退、欠席は原則認められません。



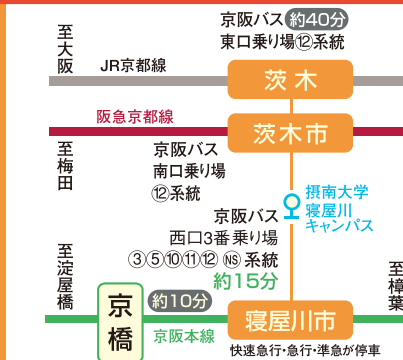
- キャンパス内は、自転車の走行を禁止します(自転車駐輪場は除く)。
- 駐輪場は、12号館横の自転車駐輪場のみです。
- 正門、東門、南門は歩行者、バス等の出入りがあるため、  
終日自転車の入退構を禁止します(南門～正門の通行も禁止)。  
12号館横の自転車通用門から入ってください。
- 守口市方面から自転車を利用する場合は、府道13号線から  
石津元町交差点を左折、外環状線沿いを走行してください。

## 実施会場

### 寝屋川キャンパス

〒572-8508  
大阪府寝屋川市池田中町17番8号

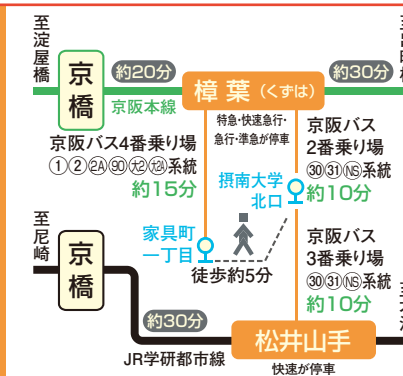
(京阪電車・寝屋川市駅(西口)から  
バスで約15分  
3・5・10・11・12・NS系統乗車  
「摂南大学」下車)



### 枚方キャンパス

〒537-0101  
大阪府枚方市長尾峠町45番1号

(京阪電車・樟葉駅から  
バスで約15分  
1・2・2A・90・大2・大2A系統乗車  
ポエムノール北山行き「家具町一丁目」下車)



【お願い】いずれのキャンパスも自家用車での来校はご遠慮ください。

## お問い合わせ先

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17番8号

摂南大学教務部教務課 教員免許状更新講習係 TEL 072-839-9106

摂南大学HP <http://www.setsunan.ac.jp/>

メールアドレス SETSUNAN.Kyomu@joshu.ac.jp